

組立説明書

A Vボード NSマリベルAV120

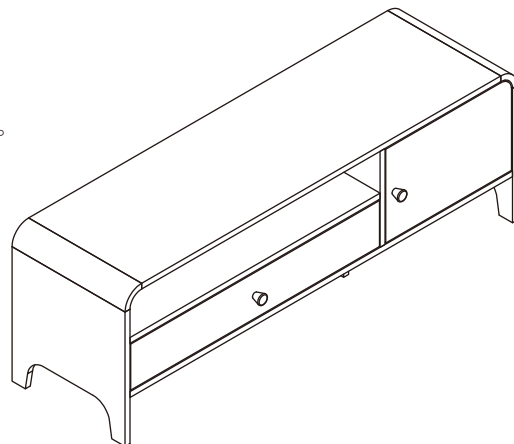
この度は、当社商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この組立説明書は、よくお読みいただき、正しく組み立ててください。

また、使用上の注意をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

本商品を使用いただく間は、組立説明書をいつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

商品サイズ	(約) 幅 1180 × 奥行 340 × 高さ 400 (mm)
主要材質	合成樹脂化粧繊維板
参考耐荷重	天板 (約) 30kg、棚板 (約) 10kg ※測定値であり、保証値ではありません。あらかじめご了承ください。
組立時間目安	(約) 60 分



組立に際して

- 組立は、2人以上で行うことを推奨します。
- 十分に広く平らな場所を確保して、組み立ててください。
- 床や壁、商品を傷付けないよう、やわらかい布やダンボール等を敷いて組み立ててください。
- 開梱直後や使用開始当初は、接着剤等の臭いが強い場合がありますので、十分に換気・通風を行ってください。
- 組立説明書をよく読み、手順通りに組み立ててください。
- 組立に際し、下記道具をご準備ください。
 - プラスドライバー
 - はさみ・カッター
 - ゴムハンマー
 - キリ等目印をつけられる工具

組立のポイント

■ネジの取り付け方

①ネジは一旦半分程度仮留めをし、全てのネジ穴の位置を揃えます。

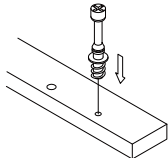


②ふたたびしっかりと締め付けます。

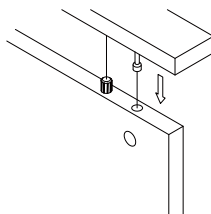


■締め付け円盤の取り付け方

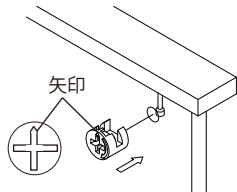
①締め付けシャフトを板に取り付けます。



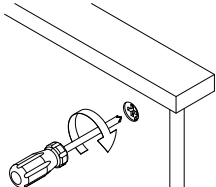
②締め付けシャフトを穴に差し込みます。



③締め付け円盤を穴に入れます。
※矢印を締め付けシャフト差し込み穴の方向に向けます。



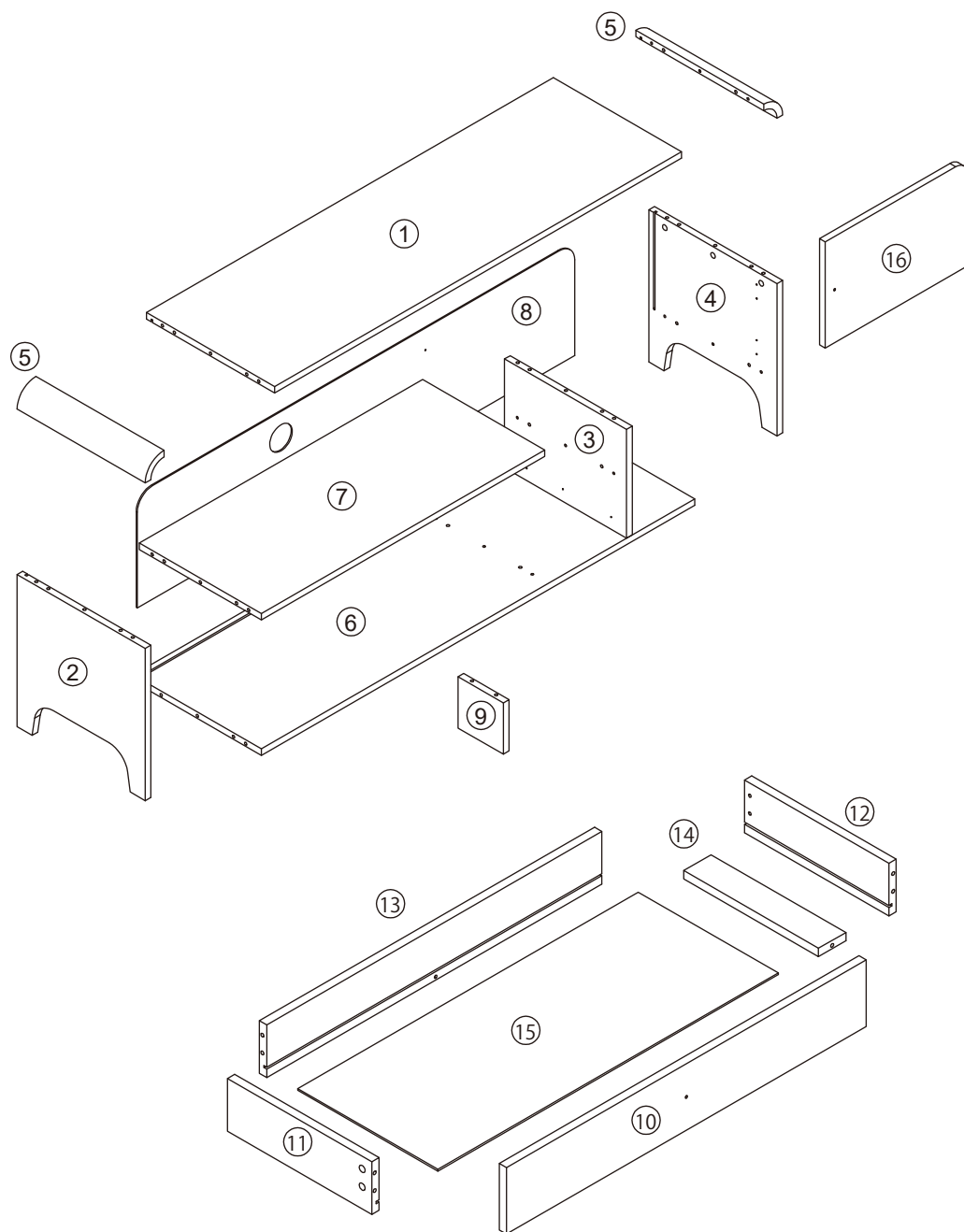
④締め付け円盤を矢印の方向にまわして固定します。



部品明細

組立を始める前に、下記の部品・数量がすべて揃っていることを必ずご確認ください。

小さなお子様のいるご家庭では、誤って部品を飲み込まないよう特にご注意ください。



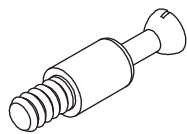
①天板	1 枚
②左側板	1 枚
③仕切板	1 枚
④右側板	1 枚
⑤角丸板	2 枚
⑥底板	1 枚
⑦棚板	1 枚
⑧背板	1 枚
⑨補強脚	1 枚
⑩引出前板	1 枚
⑪引出左側板	1 枚
⑫引出右側板	1 枚
⑬引出背板	1 枚
⑭引出補強栈	1 枚
⑮引出底板	1 枚
⑯木扉	1 枚



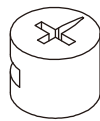
部品明細（続き）

一部数量の多いパーツについては予備パーツを付属しております。

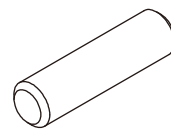
実際の数量は組立説明書に記載の数量より若干数多い場合がございますので、
あらかじめご了承ください。



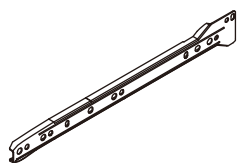
A. 締め付けシャフト 42本



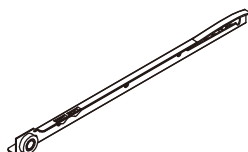
B. 締め付け円盤 42個



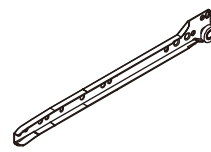
C. 木ダボ 20本



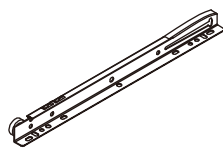
D. 左引出レール(側板用) 1本



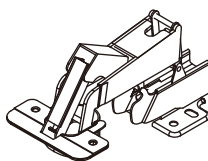
E. 左引出レール(本体用) 1本



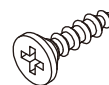
F. 右引出用レール(仕切板用) 1本



G. 右引出用レール(本体用) 1本



H. ヒンジ 2個



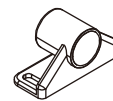
I. 引出・ヒンジ用ネジ 24本
(M3.5×12mm)



J. 取っ手 2個



K. 取っ手用ネジ 2本



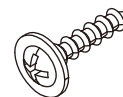
L. マグネット 1個



M. マグネット受け 1個



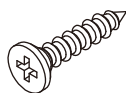
N. マグネット・
マグネット受け用ネジ 3本



O. 背板用ネジ 2本



P. 背板留め 4個



Q. 背板留め用ネジ 4本
(M3.0×15mm)



R. 締め付け円盤
隠しシール 15枚

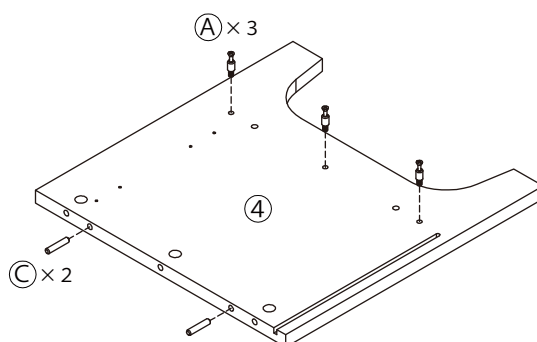
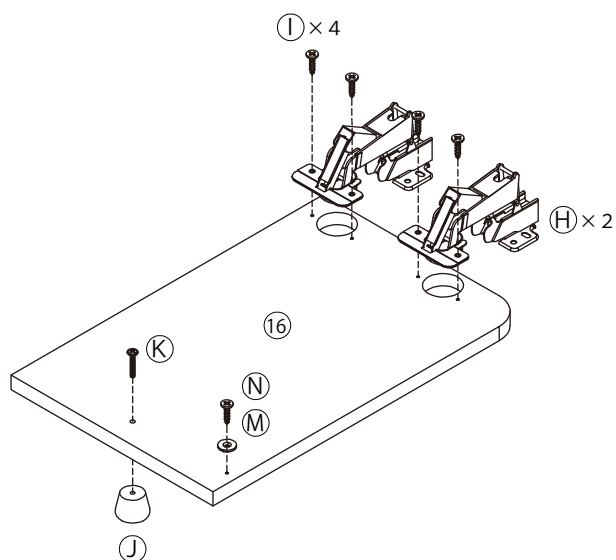
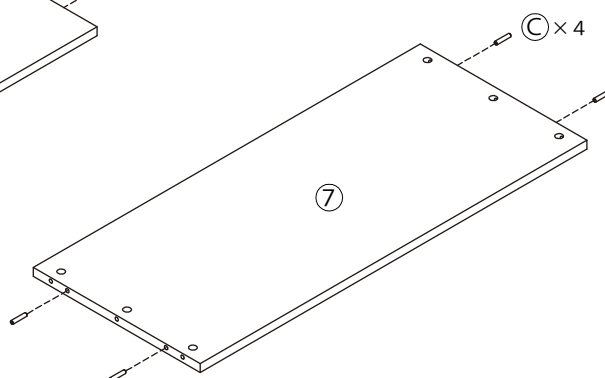
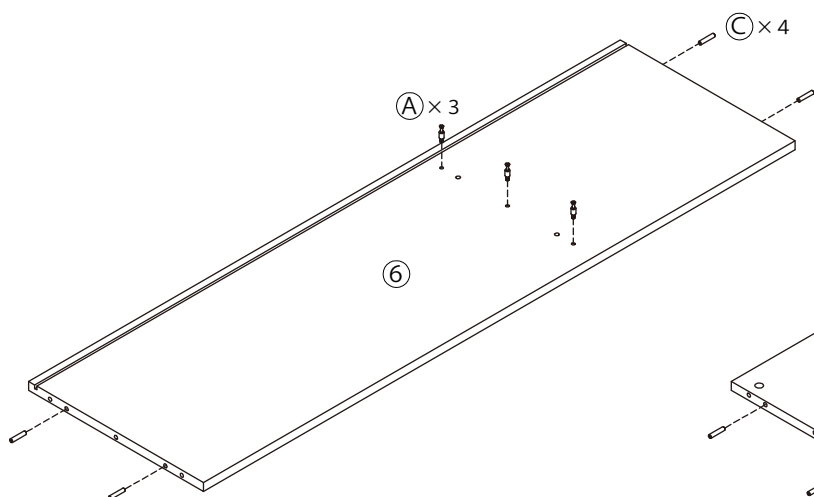
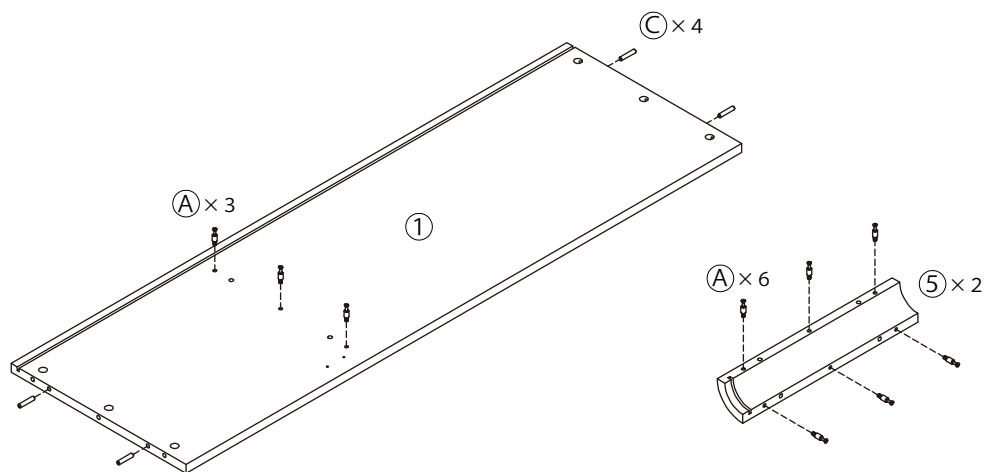
組立手順

必ず、下記の手順に従い正しく組み立ててください。製品の強度や精度が著しく低下する恐れがあります。
ネジは一旦すべて仮留めし、すべてのネジ穴の位置を揃えてから、それぞれのネジを最後まで締め付けてください。

1

天板・底板・固定棚板・右側板・角丸板・木扉への
締め付けシャフト・木ダボ・ヒンジ・取っ手・マグネット受けの取付

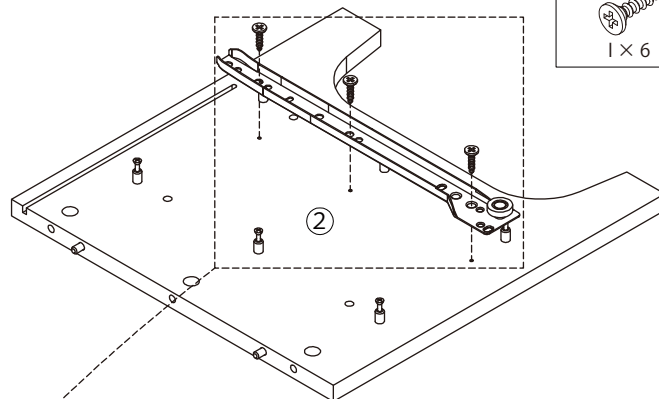
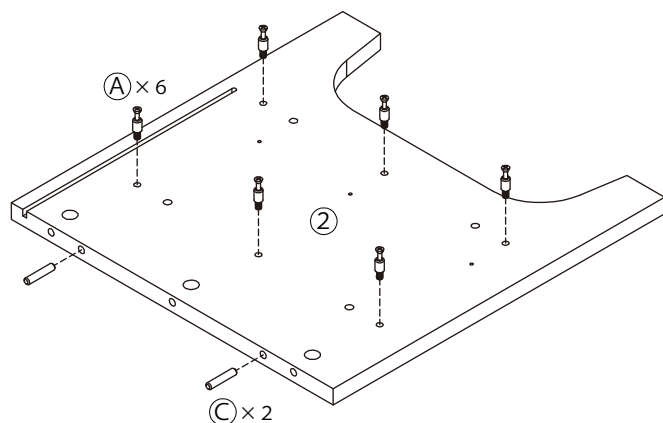
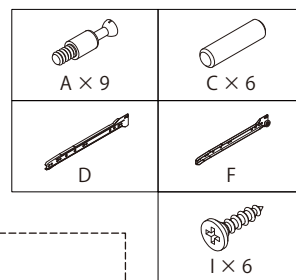
 A × 21	 C × 14
 H × 2	 I × 4
 J	 K
 M	 N



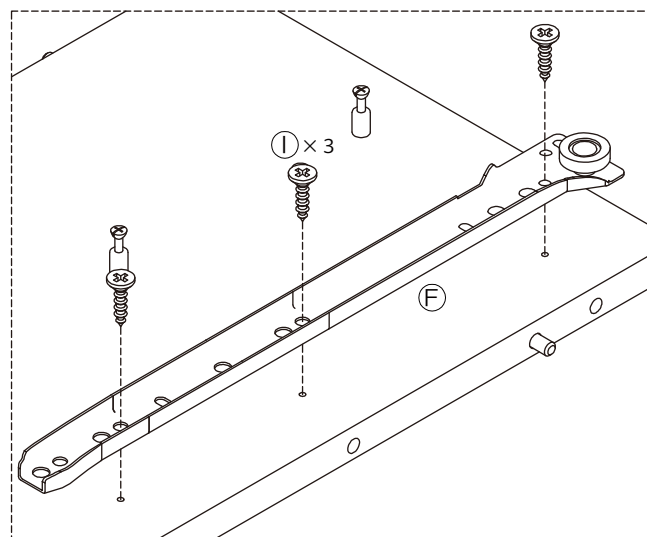
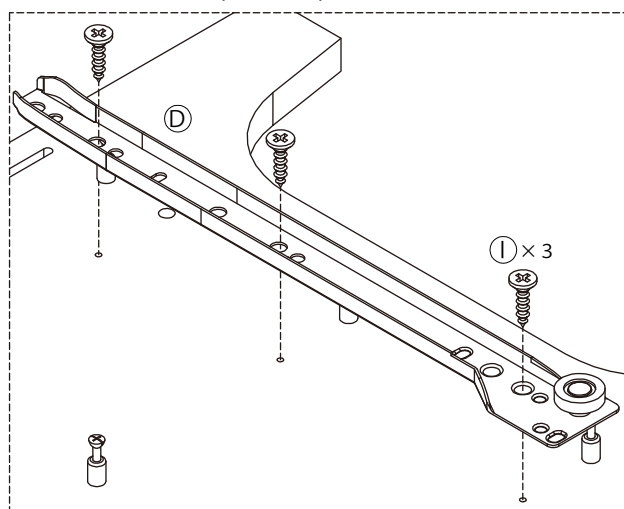
組立手順（続き）

2

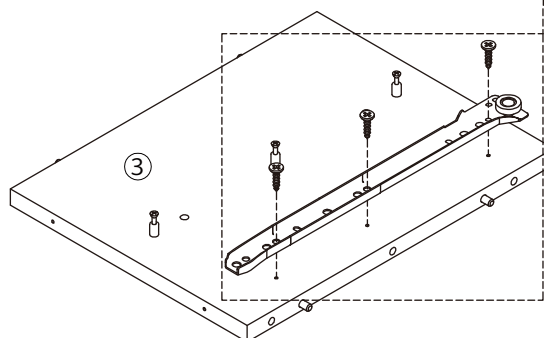
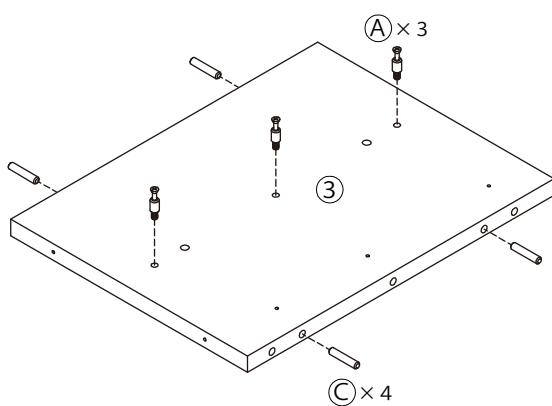
左側板・仕切板への
締め付けシャフト・引出レールの取付



※左引出レール（側板用）を取り付けてください。



※右引出レール（仕切板用）を取り付けてください。

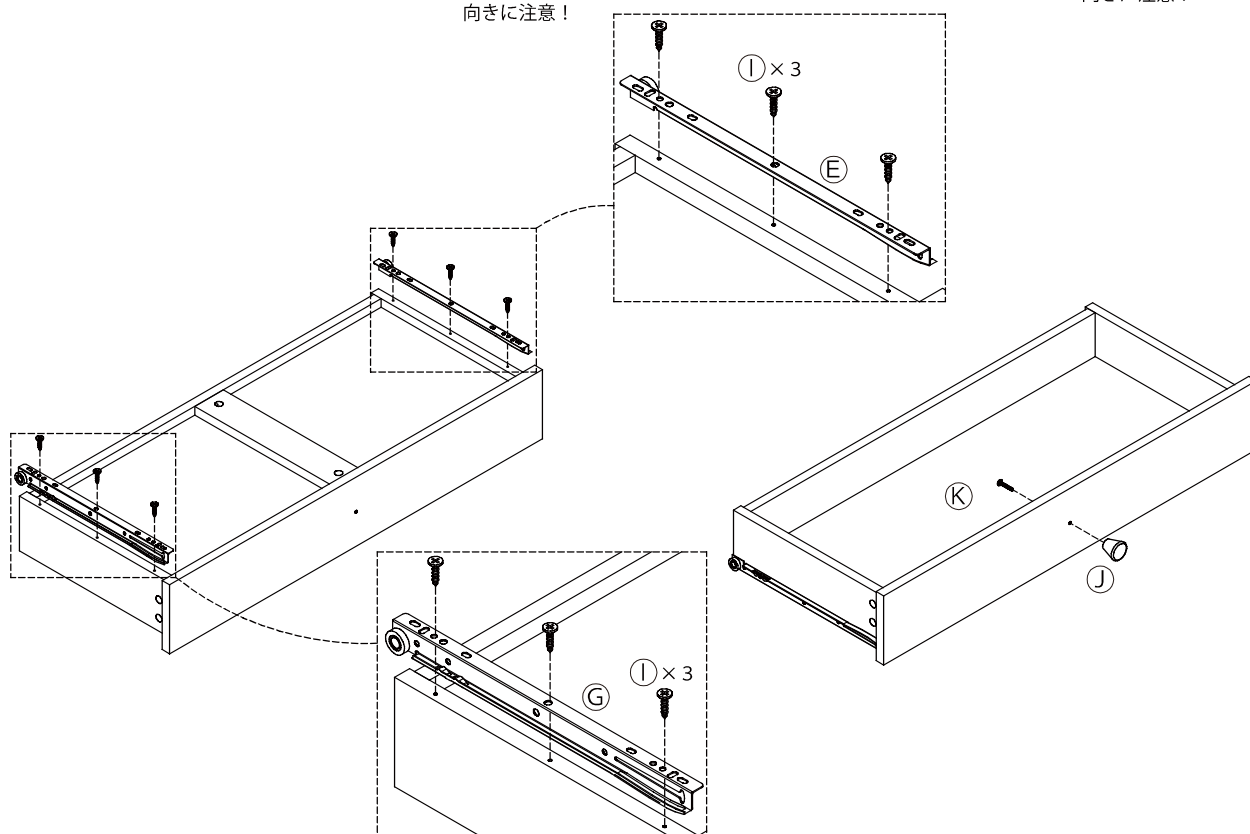
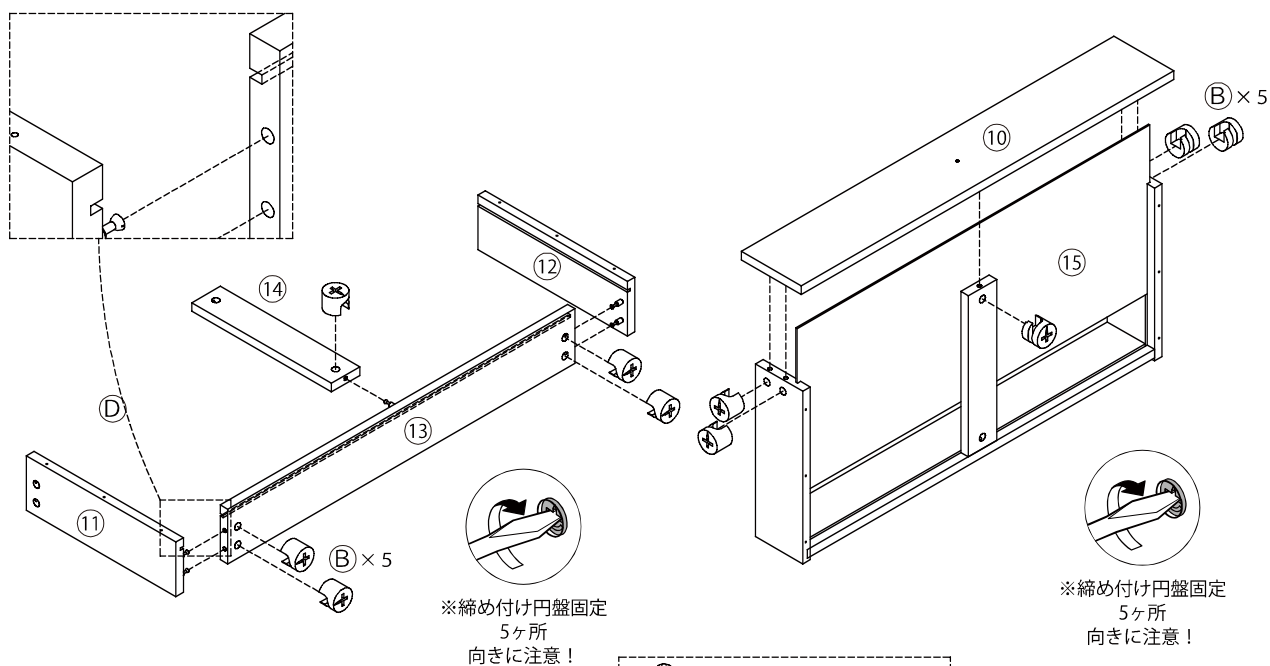
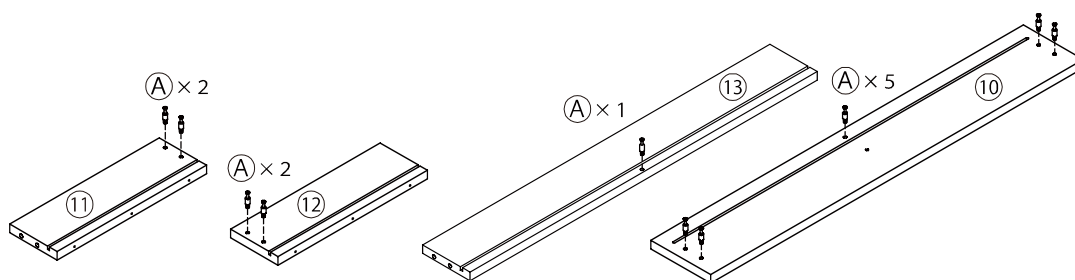


組立手順（続き）

3

引出前板・引出左側板・引出右側板・引出背板・引出補強枠・引出底板の組立

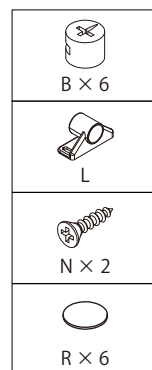
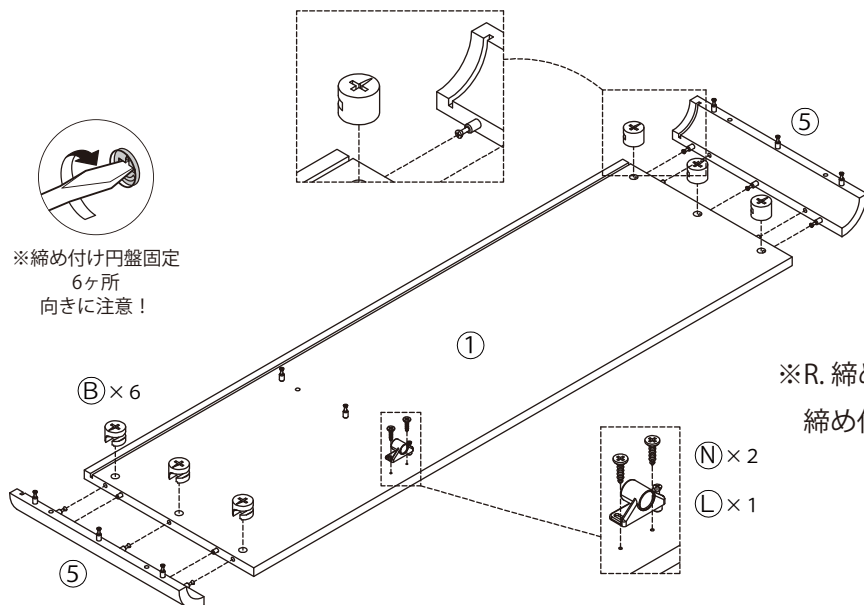
 A × 10	 B × 10
 E	 G
 I × 6	 J
	 K



組立手順（続き）

4

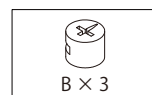
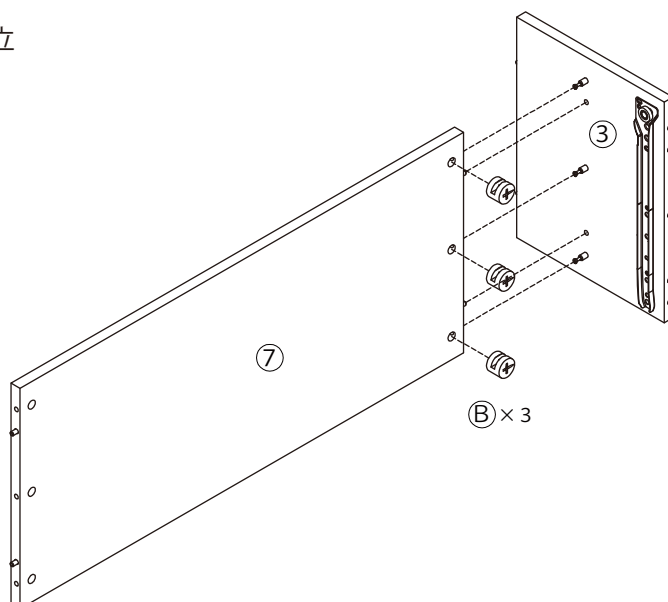
天板・角丸板の組立



※R. 締め付け円盤隠しシールをお好みで使用し、締め付け円盤の上に貼り付けてください。

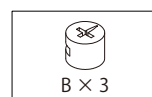
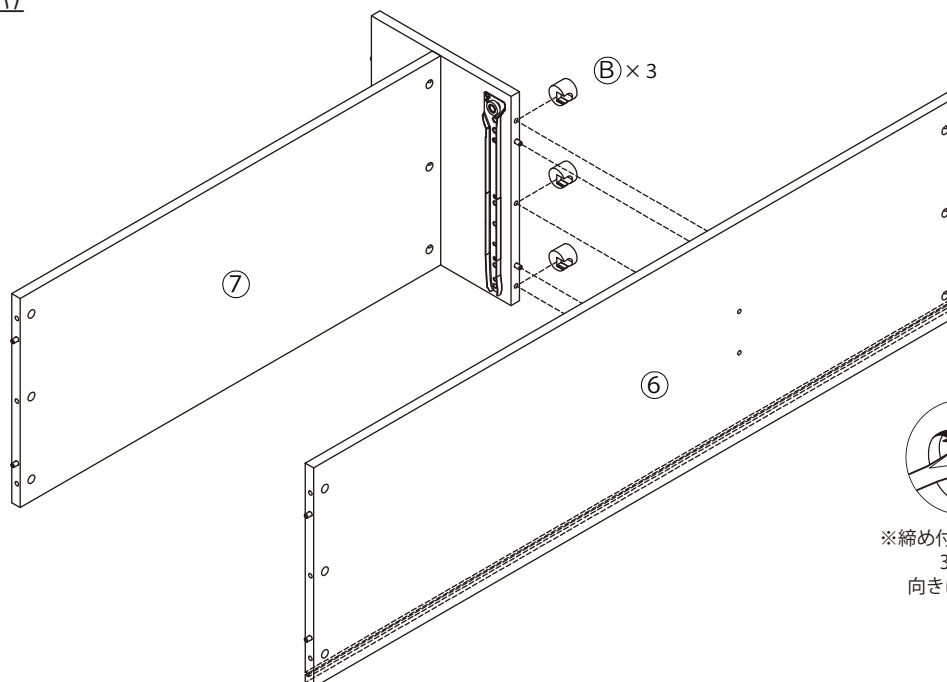
5

固定棚板・仕切板の組立



6

底板の組立

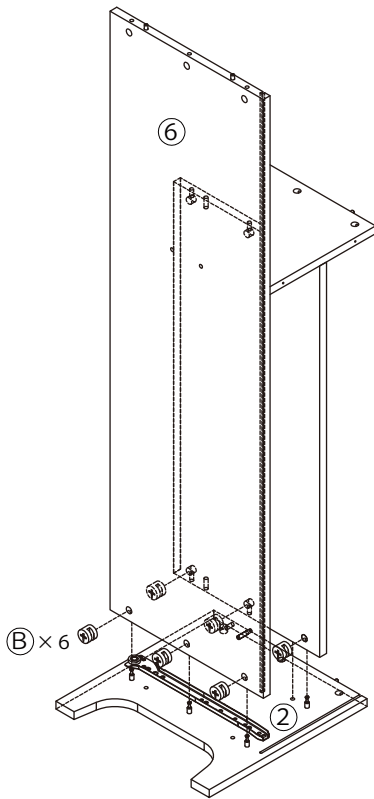


組立手順（続き）

7

右側板の組立


B × 6

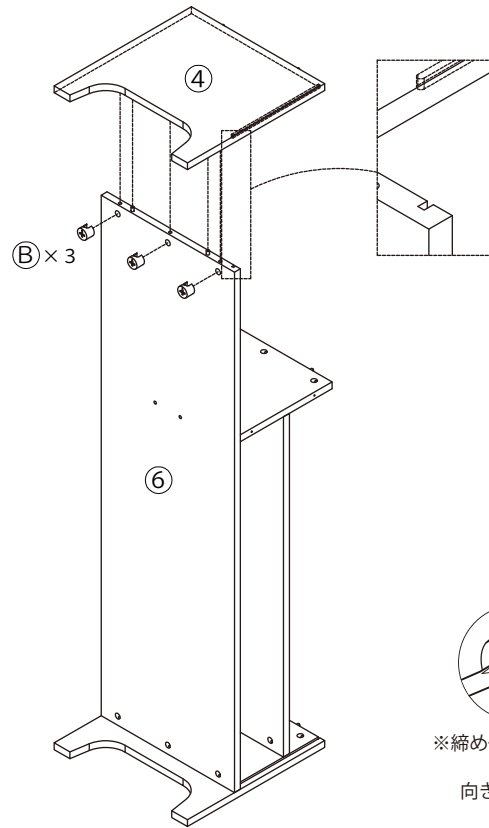


※締め付け円盤固定
6ヶ所
向きに注意！

8

左側板の組立


B × 3



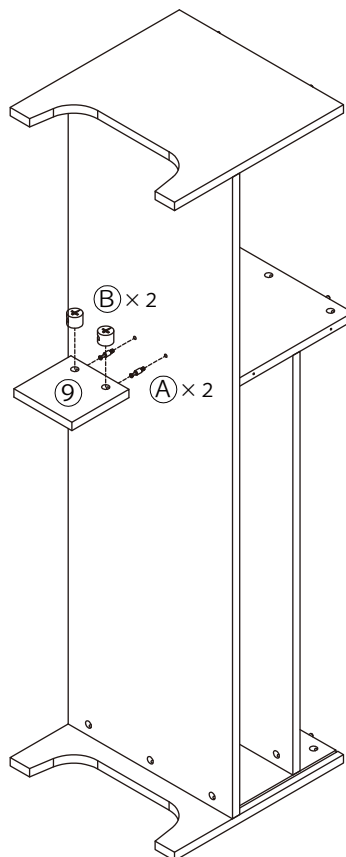
※締め付け円盤固定
3ヶ所
向きに注意！

9

補強脚の組立


A × 2

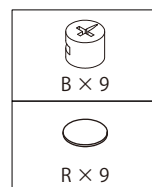
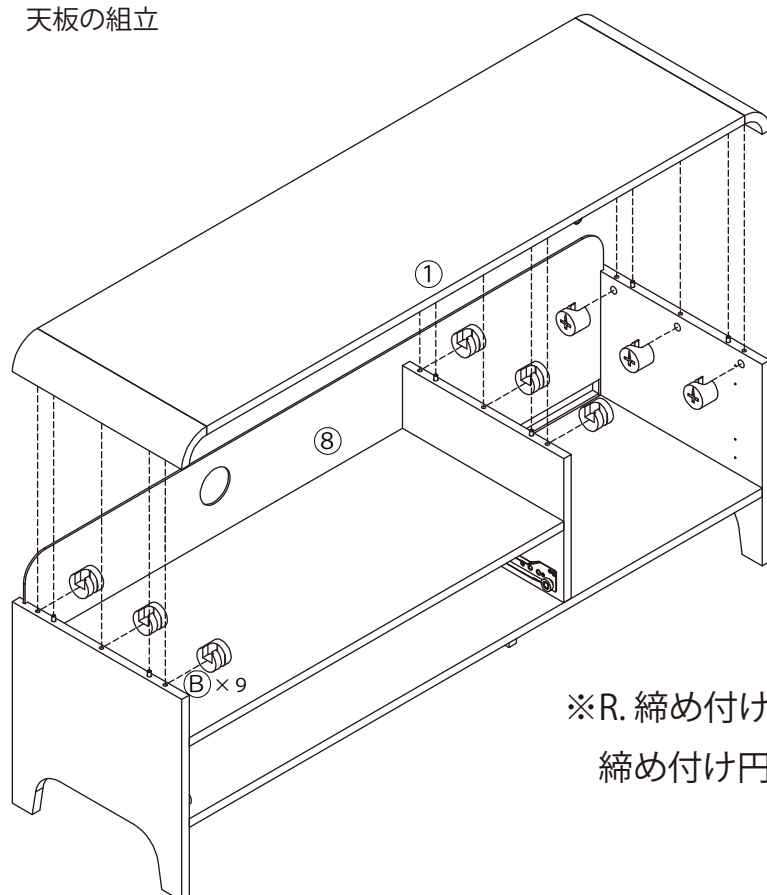

B × 2



※締め付け円盤固定
2ヶ所
向きに注意！

10

天板の組立



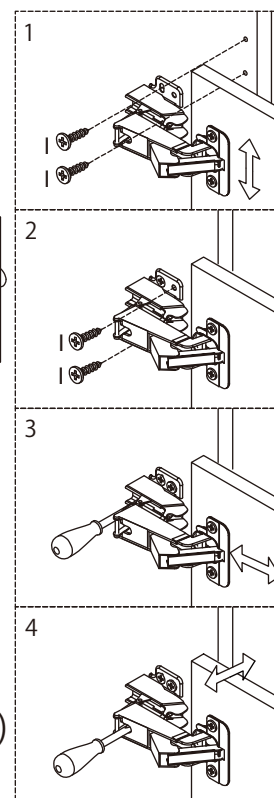
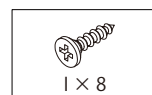
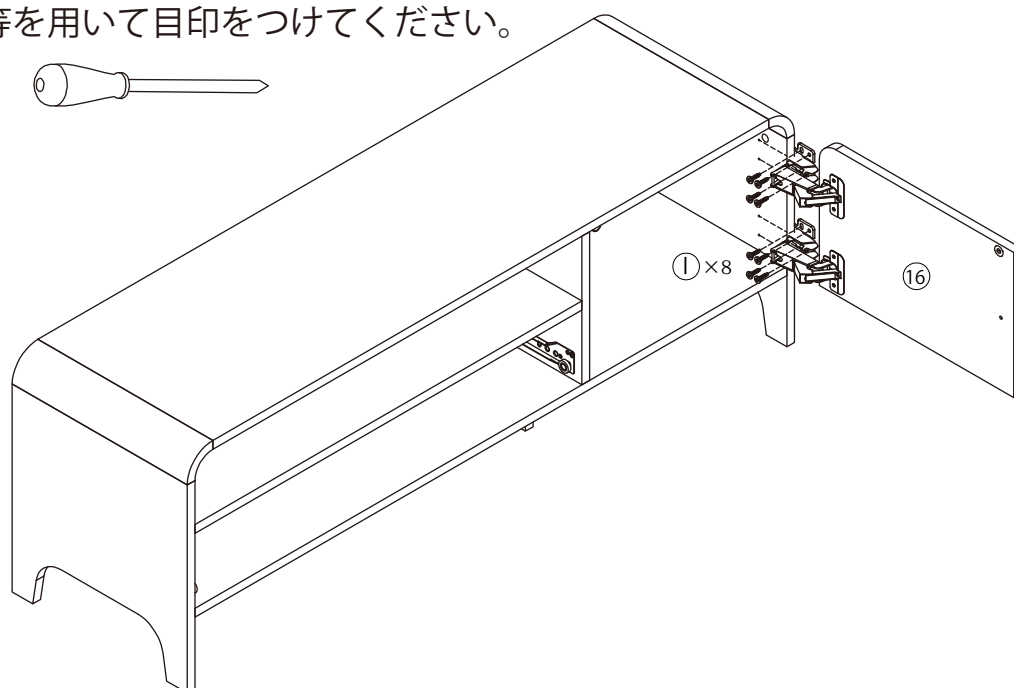
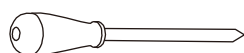
※締め付け円盤固定
9ヶ所
向きに注意！

※R. 締め付け円盤隠しシールをお好みで使用し、
締め付け円盤の上に貼り付けてください。

11

木扉の取付

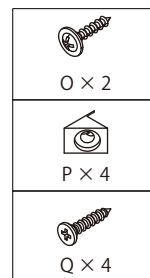
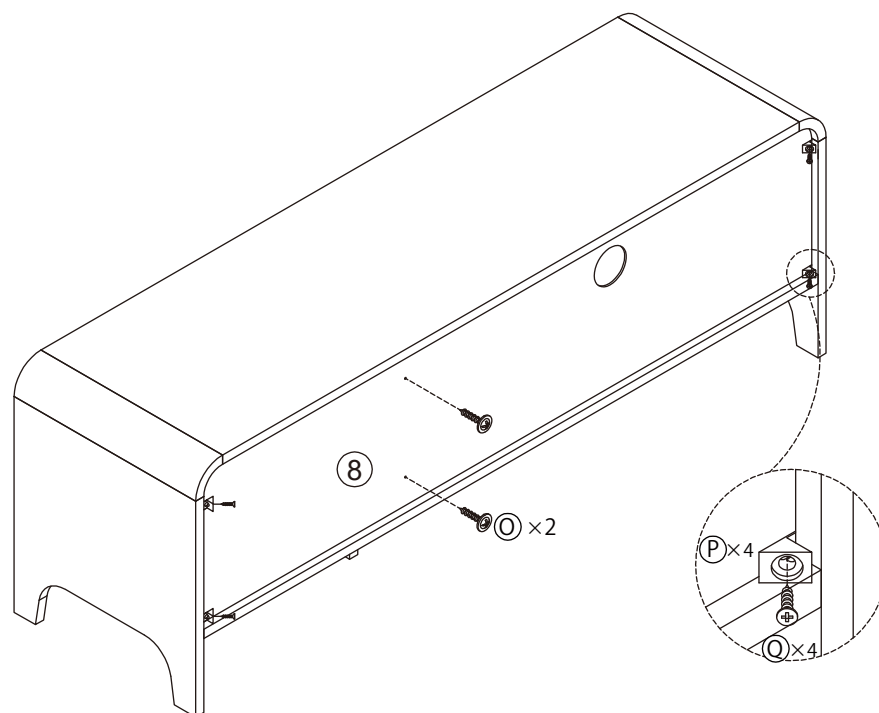
※右側板には、正面側のヒンジ用ガイド穴は開いていません。
キリ等を用いて目印をつけてください。



1. 背面側のヒンジ用ネジを上下4ヶ所ネジ留めしてください。
2. ヒンジの穴からキリ等を通して右側板に目印(ネジの先が掛かる程度)をつけ、上下4ヶ所ネジ留めしてください。
3. 4. 扉の高さや奥行を調整してください(詳しい手順は11ページ目)。

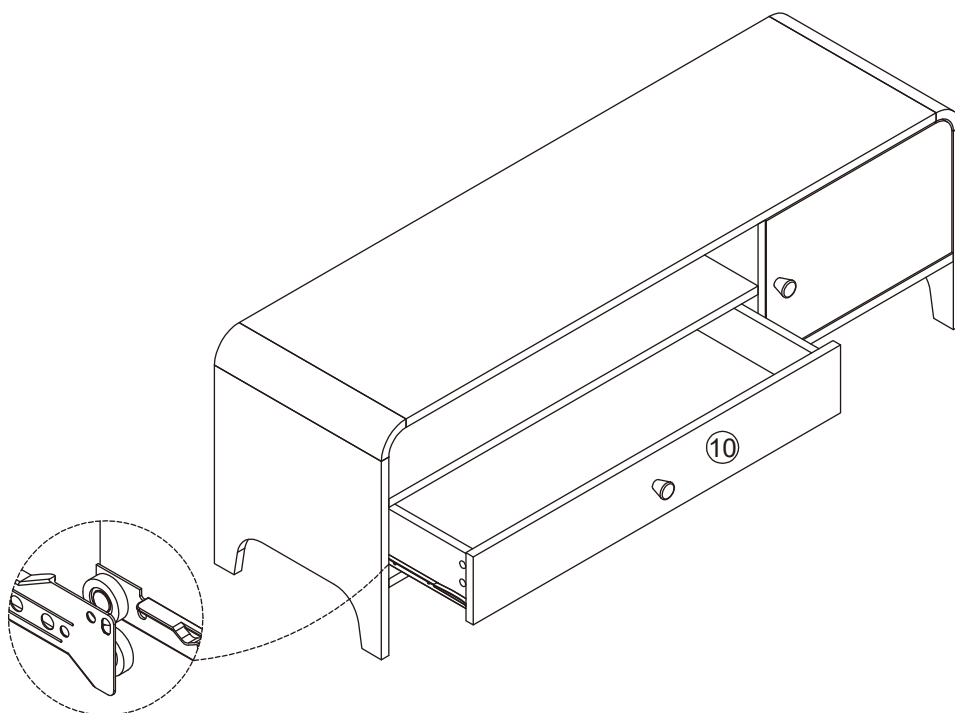
12

背板留め・背板用ネジの取付



13

引出の取付

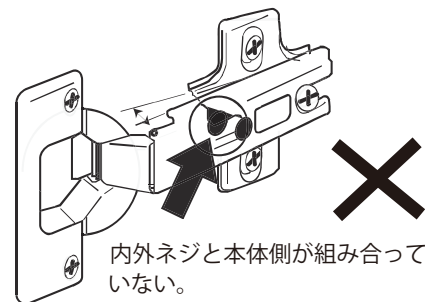
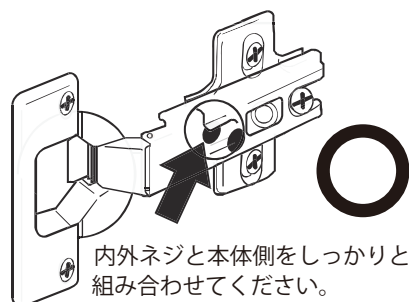
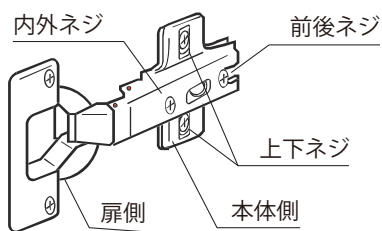


完成

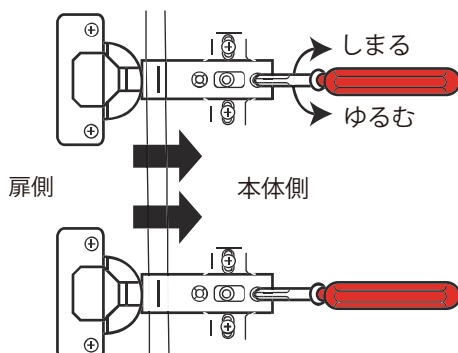
ヒンジパーツの組み付け方と扉の調整方法

プラスドライバーを使用して組み付け、調節します。扉を開いた状態で作業を行ってください。

■部品の名称



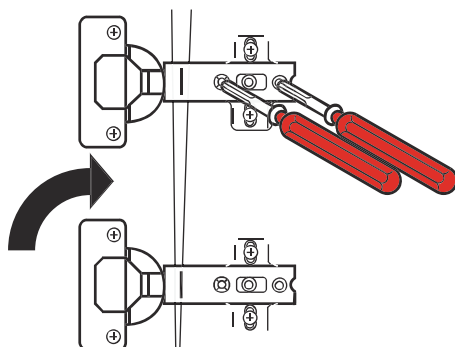
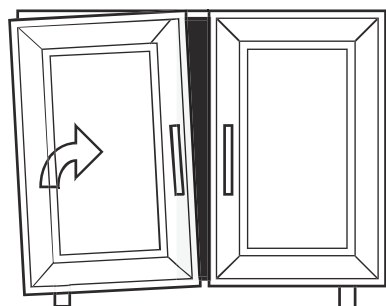
■扉が前に出過ぎている場合



上下両側のヒンジパーツを調整する。

- ① 扉が落ちないように支える。
- ② 前後ネジをゆるめる。
- ③ 扉を押して調整する。
- ④ 前後ネジをしめる。

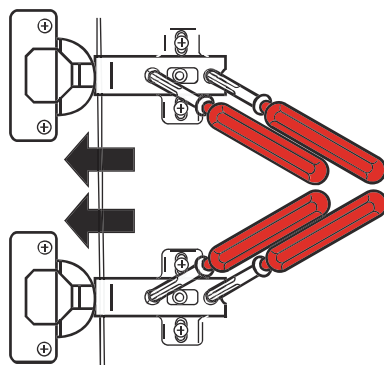
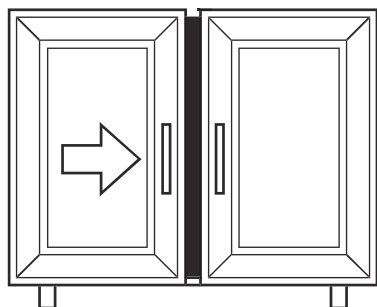
■扉が傾いている場合



片側のヒンジパーツのみを調整する。

- ① 前後ネジをゆるめる。
 - ② 隙間が並行になるように内外ネジを調整する。
 - ③ 前後ネジをしめる。
- ※ 逆に傾いている場合も同じ要領で調整する。

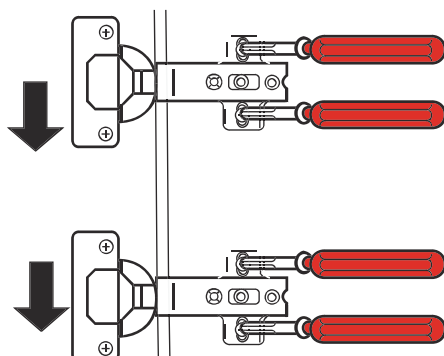
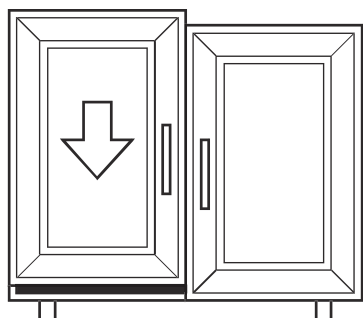
■扉が離れている場合



上下両側のヒンジパーツを調整する。

- ① 前後ネジをゆるめる。
 - ② 内外ネジを上下両方同じ量で調整する。
 - ③ 前後ネジをしめる。
- ※ 扉が閉まらない、近すぎる場合も同じ要領で調整する。

■扉が上にずれている場合



上下両側のヒンジパーツを調整する。

- ① 上下ネジをゆるめる。
 - ② 高さがそろうように調整する。
 - ③ 上下ネジをしめる。
- ※ 逆にずれている場合も同じ要領で調整する。

※扉、ヒンジの形状が異なる場合がございます。ご了承ください。

安全のために

ご使用に際しては、下記の注意事項をよく読み、正しくご使用ください。
誤った使い方をすると、ケガや破損・家財の損傷等の恐れがあり危険です。



使用上の注意

目的

- 本来の目的以外に使用しないでください。
- この商品は、一般家庭での使用を目的としている商品です。業務用としての使用はお止めください。
- この商品は、屋内での使用を目的としている商品です。屋外での使用はお止めください。

組立

- 組立は、2人以上で行うことを推奨します。
- 十分に広く平らな場所を確保して、組み立ててください。
- 床や壁、商品を傷付けないよう、やわらかい布やダンボール等を敷いて組み立ててください。
- 開梱直後や使用開始当初は、接着剤等の臭いが強い場合がありますので、十分に換気・通風を行ってください。
- 組立説明書をよく読み、手順通りに組み立ててください。

設置

- 商品は、水平で平らな場所に設置してください。
- フローリングの上に設置する場合は、床に傷がつかないように厚手の敷物等を敷いてください。
- 商品は、直射日光を避け、湿気の少ない場所に設置してください。
- ストーブや冷暖房器具の近くなど、高温多湿の場所には設置しないでください。

使用

- 商品を使用する際は、周囲に人やモノがないことを確認してください。
- 加熱した鍋ややかん等の熱いもの、また濡れたものを載せないでください。
- 商品を移動する際は、載せているものをすべて取り除いてから移動してください。
- 水気等が付着したまま放置しないでください。
- 玩具として使用しないでください。
- 商品の上ののったり、踏み台がわりに使用しないでください。
- 商品にモノを入れる際は、上段のみに重たいものを入れず、下段とバランスよくモノを入れてください。
バランスが悪いとぐらつきや転倒の原因になります。
- 扉や引出を開けたまま離れたり、開けた状態で引出・扉に荷重をかけないでください。転倒、破損やケガの原因になります。
- 扉や引出を同時に開けないでください。
- 扉や引出を開けた状態で、上に乗ったり、上から荷重をかけないでください。
- 扉や引出の開閉はゆっくりと行い、開閉の際に、手や指等を挟まないよう注意してください。
- 色落ちする場合がありますので、ご注意ください。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。
参考耐荷重 天板（約）30kg、棚板（約）10kg
※板全体に均等に荷重をかけた場合の測定値であり、保証値ではありません。あらかじめご了承ください。

点検・手入れ方法

- ネジ等の部品の接合部は、定期的に点検し、緩んだり外れたりしていないか、確認してください。（1ヶ月に1度程度）
- 埃や汚れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 汚れが目立つ場合は、薄めた中性洗剤を湿らせた布でふき取り、風通しの良い場所でよく乾かしてください。
- 商品が破損・変形している場合、直ちに使用を止めてください。
- 商品や梱包材を廃棄する際は、各自治体の取り決めに従ってください。